



予算（案）記者会見の様子

平成27年度 予算（案）の公表

平成27年度予算（案）の概要を公表しています。併せて主要事業の概要も公表しています。

予算（案）および主要事業は、市政資料コーナー（市役所1階）、小平市ホームページでご覧になれます。

第2次 行財政再構築プランの 平成26年9月末の 進捗状況

市では、限られた財源や人的資源の中で、市民本位の質の高い行政サービスを効果的に提供していくため、「小平市第2次行財政再構築プラン」に基づいた取り組みを進めています。

平成26年9月末の進捗状況は表1のとおりです。

分野	予定以上に進捗	予定どおりに進捗	予定よりも遅れている
I 地域協働の推進(15項目)	0	15	0
II 情報の共有と双方向のコミュニケーション(5項目)	0	5	0
III P D C Aサイクルの構築(7項目)	0	7	0
IV 財政基盤の強化(18項目)	0	16	2
V 執行体制の再構築(17項目)	1	16	0
計	1	59	2

表2 行財政再構築推進委員会における主な意見・助言

意見の分類	委員からの意見の要旨
プラン全般に関するもの	成果指標について、算定の根拠が示されていない。成果指標とその根拠を一覧表にしたほうがわかりやすい。 また、成果指標自体を適正にする必要がある。目標を達成しているにもかかわらず、それ以下の水準を依然として目標としているものや、固定的に数年間同じ目標で柔軟性に欠けるものもある。定期的に成果指標を見直し、適正に設定するべきである。 総合計画については多くの自治体が成果指標を設定しているが、行政改革で成果指標を設定する例はめずらしく、小平市は先駆けている。
	評価については内部評価であるが、仕事の厳しさを理解している者同士で評価をすると、ある意味で情けをかけてしまう。評価に客観性を持たせるため、外部の目を入れるなど、もう一歩進んで取り組むべきである。
	事業経費を考える際、人件費など、細かいところまでしっかり考えるべきである。他市で事業別財務諸表を作って注目された例もあるが、そのようなコスト意識を持つべきである。
市内の大学との連携のあり方の研究に関するもの	行政に参加した学生に単位を与えるという仕組みにしたらどうか。大学に積極的に出向き、若い力を活用していければと思う。その際、必要な情報を学生にいち早く提供できるスマートフォンを有効活用するべきである。
市内産業の育成に関するもの	法人市民税が伸びているが、大手企業の景気が良くなった結果という感じがする。また、観光振興はいろいろ連携しながら取り組んでおり、ブルーベリー関係などは、キャラクターを含め、PRが効いている。しかし、創業支援は他の自治体と比べると遅く、力を入れるべきである。
人事考課制度等の実施に関するもの	全体の計画を推進していくためのツールだと考える。人間は、やってもやらなくても同じならば、何もやらない。目標設定があいまいで、評価も痛みとして感じないものであれば、なかなか全体の計画は進まない。全体の計画を推進した職員はきちんと評価される仕組みを構築するべきである。
民間経験者の採用に関するもの	大勢の職員がいる中で民間経験者を数名採用しても、結局は多勢に無勢であり効果が出てこない。 数名であれば、任期付職員の採用や、IT、政策法務といった専門分野に、弁護士などの専門家を任期付きで採用し、その専門性を生かしてもらう方がよい。
指定管理者制度の推進に関するもの	指定管理者に任せただけでも、常にサービスレベルや経費などをチェックしていけないと、必ず固定化していく。指定管理者の言いなりにならぬよう、必要な仕様などを常々見直すべきである。
公金支払い手続きの電子化等の推進に関するもの	クレジットカード納付は、非常に便利である反面、市に入ってこない部分の手数料が高い感じがする。

小平市公共施設白書を発行

市の公共施設の現状や課題などを掲載した小平市公共施設白書を発行しました。

将来の社会情勢の変化などを見据え、今後の公共施設のあり方を考える基礎資料となります。

白書は、市政資料コーナー（市役所1階）、東部・西部出張所、地域センター、公民館、図書館で閲覧できます。また、小平市ホームページでもご覧になれます。なお、市政資料コーナー、東部・西部出張所では販売もしています（1部9百50円）。

また、市内在住の18歳以上の、無作為抽出で選ばれた方に公共施設に関する市民アンケート調査を実施し

住民基本台帳 閲覧を休止

窓口が混雑するため、3月16日（月）から4月20日（月）まで、住民基本台帳の閲覧を休止します。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 市民課 ☎042（346）9804

子ども・子育て 委員会を募集

子ども・子育て支援の施策や事業計画の実施状況などを調査・審議するため、設置しています。子育て当事者の意見を反映させるため、男女

自己負担限度額（年額）

所得区分	国保+介護保険	
	70～74歳	70歳未満を含む場合
現役並み所得者（上位所得者）	67万円	126万円
一般	56万円	67万円
低所得者Ⅱ	31万円	34万円
低所得者Ⅰ	19万円	

※限度額は世帯単位です。
※高額療養費または高額介護サービス費として支給された金額は、自己負担額から差し引いて計算します。
※限度額を超えた金額が500円未満の場合は支給対象となりません。
※低所得者Ⅰ・Ⅱとは、住民税非課税世帯などです。

国民健康保険 高額医療・高額介護 合算制度

病院などの窓口で支払う医療費の自己負担額と介護サービス費の利用者負担額の世帯での年間合算額（平成25年8月～平成26年7月）が高額となった場合、自己負担限度額（左表参照）を超えた部分について払い戻しが受けられます。

該当する方は、問合せ先へ申請してください。
問合せ 保険年金課 ☎042（346）95269

小平市ホームページからもダウンロードできます。

※選考により決定します。結果は全員に通知します。応募書類は返却しません。

※審議会開催時は、保育があります。
問合せ 児童課（〒187-8701 小平市役所） ☎042（346）9821、FAX 042（346）9200、✉:jo@city.kodaira.lg.jp

審議会などの 日程

◆男女共同参画推進審議会
とき 3月13日（金） 午後2時～4時
ところ 市役所3階庁議室
傍聴定員 10人
傍聴申込み 当日、会場へ（先着順）
問合せ 青少年男女平等課 ☎042（346）9618

今月の 税 2月

◇固定資産税・都市計画税（第4期）
◇国民健康保険税（第8期）
※納付は、3月2日（月）の納期限までをお願いします。

※市税はコンビニエンスストアで納付できるほか、インターネットを利用してクレジットカードでも納付できます。
詳しくは、納税通知書をご覧ください。

日曜・夜間 納税窓口を開設

市役所が開庁している時間に市税の納付や納税相談ができない方のために、日曜・夜間窓口を開設しますので、ご利用ください。
とき ▽日曜窓口 2月22日
（日） 午前9時～午後4時
▽夜間窓口 2月25日（水） 午後5時～8時
ところ 市役所2階収納課（入口は庁舎北側）
※来庁の際は納税通知書をお持ちください。
※日曜・夜間窓口では、納税証明書は発行できません。
問合せ 収納課 ☎042（346）9527・9528

市議会を 傍聴しませんか

3月定例会は2月24日（火）の午前9時から開会の予定です。
問合せ 議会事務局 ☎042（346）9566

4月採用 嘱託職員募集

職種・採用予定人数など 左表のとおり
申込み 2月27日（金）までに、申込書類を問合せ先へ持参
※募集要項や申込書類、応募資格など、詳しくはお問い合わせください。
問合せ 職員課 ☎042（346）9514

職種	採用予定人数	主な勤務内容	応募資格	報酬月額（予定）
保育園調理員 嘱託職員	1人	次のいずれかの保育園での調理業務など 小川西保育園・仲町保育園 週4日勤務	調理の経験がある	114,900円
保育園給食調理嘱託職員	3人	市立保育園での調理業務 週4日勤務（月曜～土曜日、交代勤務）		127,900円
たてもの整備課建築技術嘱託職員	1人	建築または建築設備に関する設計業務、工事監理業務など 週4日勤務		222,800円